

5

東山動植物園 環境教育プログラム

動物園プログラム

p57～p67(小学生以上対象)
p69～p72(園児対象)



植物園プログラム

p67～p69
(植01～植03も園児に対応しています)

プログラムの申込方法

園・学校等

東山動植物園

申込

92ページの様式をコピーするか、東山動植物園のホームページからダウンロードしてご記入のうえ、メールかFAXで下記までお送り下さい。

E-Mail : higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp

FAX : 052-782-2140

- ※希望日の2ヶ月前までにお申込みください。
- ※会場等の都合によりご希望に添えない場合もありますので、ご了承下さい。
- ※アドレスをお持ちの方は、メールでお申込みいただきますようお願いいたします。
- ※FAX番号など、お間違えないようお願いします。

調整、決定通知書の送付

日程や内容の調整を行います。雨天時の対応や注意点等、必要な情報は漏れなく伝えてください。調整後に決定通知書をお送りします。

実施

質問はプログラム実施日の2週間前までにお送り下さい。

- ※「事前質問用紙」は93ページの様式をコピーするか東山動植物園のホームページからダウンロードしてください。
- ※雨天中止の場合は、その旨を当日9:15までに教育プログラム担当にご連絡ください。

アンケート

プログラム実施後、2週間以内にアンケートにご協力下さい。

- ※「アンケート用紙」は東山動植物園のホームページからダウンロードしてください。

〈プログラム内容に関する質問及び申込先〉

東山動植物園 動物会館内 教育プログラム担当 内線 : 240・242

<http://www.higashiyama.city.nagoya.jp/> TEL : 052-782-2111 FAX : 052-782-2140(代表)

E-mail : higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp

動01

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義

動物の赤ちゃん

お申込み方法は

P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園で生まれた赤ちゃんはどんな姿か、どのように成長するのか、お母さんはどのように子育てするのかなど、動物による違いについて学びます。
備考	小学1年生の国語の教科書(光村図書)に対応したプログラムです。

東山動植物園

小学生以上

動02

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

動物園のじゅうい

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～45分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園の獣医は、小さなカエルから大きなゾウまで、また猛獣のライオンなど色々な動物を診ています。そんな獣医の仕事を紹介します。
備考	小学2年生の国語の教科書(光村図書)に対応したプログラムです。

動03

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・ガイド

東山の絶滅危惧動物レクチャーツアー

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	90分
開催場所	東山動物園(動物会館・園内)
募集人員/回	25～35名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	東山動物園で飼育されている野生動物の多くが「絶滅危惧種」に指定されていることを知っていますか?このレクチャーツアーでは希少動物についてのレクチャーを受けて動物の直面している厳しい現実について学び、園内の動物を巡りながら自然環境への理解を深めます。
備考	

動04

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・観察

動物の“うんち”

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30分～45分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物には草食性、肉食性、雑食性があります。動物はそれぞれ何を食べて、どんなうんちをしているかを学びます。動物の“うんち”の標本を見ることができます。
備考	

動05

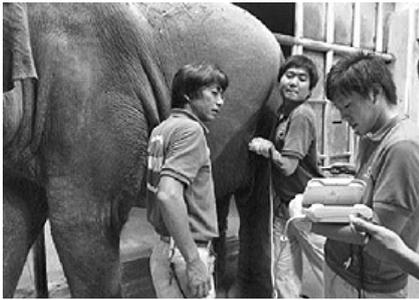
自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

お申込み方法は
P.57をご覧ください

動物園の役割



所要時間	60～90分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園の役割は、めずらしい生きものを展示するだけではありません。実際に飼育することで動物についてよく知り、希少な動物を救うために貢献することも大切な使命です。動物園のもつ社会的な役割を学びます。
備考	出前講座としても対応しています。

動06

自然共生

受講対象 小学生

形態 講義

お申込み方法は
P.57をご覧ください

リスのわすれもの



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	リスは木の実を貯えて、あとで食べる「貯食」(ちょしょく)という習性をもっています。このおかげで、餌が乏しくなる真冬もリスは木の実を食べることができ、食べ残した実はやがて大きな木に成長します。このように、動物と植物はお互いに助け合って生きていることを学びます。
備考	

動07

自然共生

受講対象 中学生以上

形態 講義

お申込み方法は
P.57をご覧ください

動物園で生物多様性を考える



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	生きものはお互いに支えあって生きており、「多様性」を守ることは動物にとっても人間にとっても重要なことです。生物多様性の意味の大切さについて学びます。
備考	

動08

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

ゾウ列車

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	戦後東山動物園で生きのびたゾウに会うために走った「ゾウ列車」の実話を紹介し、動物の命を守ることの大切さを学びます。
備考	

動09

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

飼育員のしごと

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園で働く飼育員の仕事を紹介します。中学生の職業調べ・職場訪問にも対応したプログラムです。
備考	講義のみで体験学習はできません。動物相談員が解説します。

動10

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義

絶滅の危機にある動物

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	地球上には、様々な生きものが様々な環境で生活して、自然界のバランスを保っています。しかし、今の多くの生きものが絶滅の危機にさらされています。絶滅危惧種となった野生動物の現状を知るとともに、保護の必要性について学びます。
備考	

動11

自然共生

受講対象 **小学生以上** 形態 **講義・観察**

骨格標本で生きものを学ぼう

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	45～60分
開催場所	東山動物園(動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	野生動物の骨格標本(レプリカ・写真含む)を活用し、動物の体のしくみやはたらきの違いを学んでいただき、小・中学校の授業を支援する講座です。
備考	事前に担任の先生と打合せを行います。

動12

自然共生

受講対象 **中学生以上** 形態 **講義**

動物の体と働き

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物の体のつくりには生態や行動により、さまざまな違いがあります。目・耳などの感覚器官、口・歯などの消化器官や肢・尾などの運動器官の違いについて学びます。
備考	

動13

自然共生

受講対象 **小学生以上** 形態 **講義**

メダカ講座

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30分～60分
開催場所	東山動物園(メダカ館または動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00～12:00、13:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	かつてはどこでも見られたメダカも、現在は絶滅危惧種に指定されています。その生態を知り、自然環境への理解を深めます。
備考	出前講座としても対応しています。また、希少淡水魚講座としても対応できます。

動14

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・観察

お申込み方法は
P.57をご覧ください

カメ・カエル博士



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	カメ・カエルの仲間は、著しくその生息数を減らしています。その生態を知り、飼育員のお話を聞き、自然環境への理解を深めます。生体・標本などの観察のほかネイチャーゲームを行います。
備考	

動15

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

里山にすむ日本の動物を学ぼう



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(日本産動物エリア)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	日本産動物を観察しながら、里山に暮らしている動物たちについて学びます。また、それらの動物たちを通して私たちの身近な自然や人との関わりについても考えます。飼育員のお話を聞きながら「日本産動物エリア」を見学します。
備考	雨天中止

動16

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

クマと人の共存について



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(クマ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	クマを通じて、その暮らしや行動、野生動物とヒトとのかかわりについて学びます。飼育員のお話を聞きながら、「クマ舎」を見学します。
備考	

動17

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

動物園で学ぶ霊長類講座



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(サル舎、類人猿舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	東山で飼育している霊長類(サルの仲間)を観察してその生態や環境対応について学びます。飼育員のお話を聞きながら、霊長類の飼育施設を見学します。
備考	

動18

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

コアラって不思議



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(コアラ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	絶滅危惧種となってしまったコアラの生態について、東山動植物園での飼育エピソードを交えつつ、標本やユーカリ等も活用して学習します。また、野生における生息状況を紹介します。このプログラムを通して、コアラを守るために私たちができることを考えてみませんか。
備考	

動19

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

カバのひみつ



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(カバ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	動物園では大人しいイメージがあるカバですが、野生では危険な動物として知られています。カバについては意外と知らないことがたくさんあるのではないのでしょうか。カバのひみつを飼育員と一緒に解き明かしませんか。
備考	

動20

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

ツシマヤマネコを守る

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	ツシマヤマネコは長崎県の対馬(つしま)に生息する日本固有の小型のヤマネコです。環境省は絶滅の恐れのある野生動物としてレッドリストにのせ、保護をすすめています。ツシマヤマネコを守っていくためにはどうしたら良いのでしょうか。ツシマヤマネコの現状と動物園での取り組みについてご紹介します。
備考	雨天中止

動21

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

新発見!アメリカ大陸動物なるほどツアー

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(北園アメリカゾーン)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	南北アメリカに生息し、絶滅が心配されている動物を紹介します。体のつくりや餌を食べている姿を観察しながら、動物たちが生息しているアメリカの環境問題について考えてもらう講座です。
備考	雨天中止

動22

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

アジアゾウをもっと知ろう ～ゾージアム探訪～

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館・アジアゾウ舎(ゾージアム))
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	“ゾージアム”は新しいアジアゾウ飼育展示施設です。この講座ではアジアゾウの生態はもちろんのこと、その歴史や人とのかかわりについても学ぶことができます。東山にいるアジアゾウの故郷(ふるさと)であるスリランカについてもご紹介します。
備考	

動23

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・見学

レッサーパンダをもっともっと知ろう

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	レッサーパンダってどんな動物? 知っているようで知らないレッサーパンダの体の仕組みや興味深い習性を飼育員がわかりやすく解説し、レッサーパンダ舎での見どころを教えます。
備考	

動24

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・見学

動物園のレストラン

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(飼料室、動物会館)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	各種動物たちの餌について学び、合わせて食物連鎖、生物の多様性について学びます。飼料室担当者のお話を聞きながら、「飼料室」を見学します。
備考	

動25

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・ガイド

色とりどりの鳥のふしぎ

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	動物会館・園内
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00～12:00、13:00～15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	鳥が空を飛べる秘密はどこにあるのでしょうか。飛ぶための体のつくりや、鳥と人間の体で違うところ、同じところを学びます。また、様々な種類の鳥の羽根を手にとって比較した後、園内へ出て動物を観察します。
備考	

動26

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義

お申込み方法は
P.57をご覧ください

動物園で学ぶSDGs



東山動物園

所要時間	45~60分
開催場所	東山動物園(動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25~100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00~12:00、13:00~15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	SDGsの目標を通して、動物たちの未来のために、私たちができることは何かを考えていきます。簡単なゲームを行いながら、動物たちが置かれている環境の変化や減少している原因についても学びます。
備考	

動V1

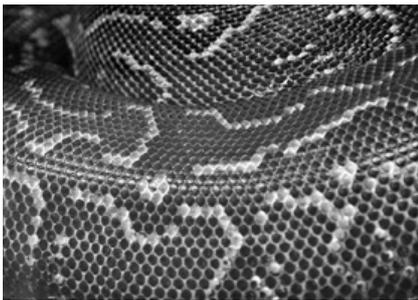
自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態 講義・体験

お申込み方法は
P.57をご覧ください

ヘビ博士になろう



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	ヘビの生態について模型や標本の触察を通して楽しみながら学びます。その独特な姿形のために嫌われがちですが、受講後には思わず誰かに伝えたいようなヘビの凄さを発見することができる講座です。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

動V2

自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態 講義・体験

お申込み方法は
P.57をご覧ください

糞フン、なるほど!?うんちの話



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	動物のうんち(実物)を始め、動物園で実際に与えている餌や様々な標本を用いる講座です。嗅覚や触覚から得られる情報をもとに複数の動物を比較することを通して、その形態や生態について学習します。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

東山動物園

小学生以上・視覚障害者

動V3

自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態

講義・体験

サルでもあり、ヒトでもある、その正体は？

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	骨格標本や手形足形などを手に取ってもらい『とある動物』の正体を探ります。そしてその動物が動物園で使っている道具を実際に扱ってみるにより、その動物の器用さや賢さについて理解を深めます。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

植01

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態

講義・実習

空飛ぶタネを飛ばそう

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	タンポポやカエデ類など、風に乗って遠くへ移動し子孫を増やすタイプの種子があります。実際にこれらの種子を飛ばしたり、グライダー発明のヒントになったアルソミトラの種子の実物を見た後に模型を作ってみながら飛ばしたりすることで、楽しみながら植物の繁殖戦略について学びます。
備考	

植02

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態

講義・実習

ドングリ博士になろう

お申込み方法は
P.57をご覧ください



所要時間	15~30分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	10~11月(開園日)
用意が必要なもの	

内容	ドングリとはブナ科植物の実の総称です。ひとくちにドングリといっても様々な種類があり、植物園ではアベマキなどを中心に10種類以上のドングリを見ることができます。実物に触れながら、ドングリのつくりや見分け方などを学びます。
備考	秋の遠足時におすすめです。ドングリの見分け方表プレゼント

植03

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態 実習

お申込み方法は
P.57をご覧ください

植物の標本づくり



所要時間	40~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具(サインペン)、標本を持ち帰る袋など

内容	植物を厚紙に貼って、名前を書くだけで、素敵な標本が出来上がります。様々な木の実などを見て、触れることにより、ふだん気がつかなかった植物のかたちのおもしろさ、多様性を知ることができます。
備考	

植04

総合

受講対象 小学生(3年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

植物園のしごと



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~20名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具。事前に質問がある方は、質問事項を送付してください。

内容	植物園が、植物の展示育成を通して行っている様々な仕事を紹介します。また、植物園が担っている役割について学びます。
備考	

植05

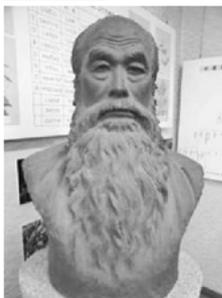
総合

受講対象 小学生(3年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は
P.57をご覧ください

名古屋が生んだ植物学者「伊藤圭介」



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~20名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	江戸末期から明治時代に活躍した日本を代表する植物学者「伊藤圭介」について学びます。伊藤圭介は日本で初めて「おしべ」「めしべ」「花粉」などの言葉を使ったことで有名です。またイワナンテン(学名Leucothoe keiskei)など、多くの植物の学名に伊藤圭介の名前がついています。植物会館内にある伊藤圭介記念室での解説や園内にある伊藤圭介にちなんだ植物について紹介します。(植物会館内改修工事につき、見学できない時期があります。)
備考	

植06

自然共生

受講対象

中学生

形態

講義・見学

絶滅危惧種《東海地方を中心とした》と私たちの身近に起こっていること

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	現代は、多くの動植物の絶滅が心配されています。私たちの住む東海地方で代表的な絶滅危惧種はシデコブシ、マメナシ、シラタマホシクサなどです。絶滅危惧種を守るための植物園での取り組みを紹介するとともに、身近な視点から、絶滅を防ぐ必要性和私たちにできることについてみんなで考えます。
備考	

動K1

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

コアラとユーカリのおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(コアラ舎)横
募集人員/回	20~35名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ユーカリには多くの種類があります。コアラはこれらをかぎ分けるためとても鼻が発達していることは知っていますか?コアラの秘密をもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

動K2

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

ゾウの食べものとうんちのおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(アジアゾウ舎)
募集人員/回	25~30名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	大きなゾウは、どんなものを食べ、どんなウンチをしているか知っていますか?ゾウのことをもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

動K3

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

カンガルーとふくろのおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(カンガルー舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	カンガルーのおなかの「ふくろ」の中はどうなっているの?また、どのように子育てをしているか知っていますか?カンガルーのことをもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

動K4

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

アジアゾウ「マカニー」と「エルド」のおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	東山の長い歴史のなかで、アジアゾウの“エルド”と“マカニー”が登場する「ゾウ列車」のお話はとても感動的でアニメ映画にもなりました。戦後、多くの子どもたちに夢と希望を与えたこの「ゾウ列車」のエピソードを、紙芝居でご紹介し、動物園内のミニツアーも行います。
備考	小学校(低学年)も対応します。

動K5

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

メダカとザリガニのおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(世界のメダカ館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ニホンメダカが体の色を変化させることは知っていますか?アメリカザリガニのオスとメスの見分け方は分かりますか?身近な動物でもまだまだ知らないことがありますね。日本のメダカとアメリカのザリガニについても知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。

動K6

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

オランウータンと森のおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(オランウータン舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	筆記用具

内容	みなさん、チョコレートやポテトチップは好きですか?みんなが食べているお菓子やお母さんの使っている化粧品とオランウータンのすむ南の島とは深いつながりがあります。オランウータンの食べ物や現在の生息状況について紙芝居をまじえて楽しくご紹介させていただきます。オランウータンの手形・足形が私達とどう違うかも比べてみましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

動K7

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

サイと角のおはなし

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(クロサイ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	サイの仲間は、アフリカとアジアに5種類います。体が大きく立派な角を持っていて、動物園では人気がありますが、野生では住む場所が失われ、また、角を薬などにするために乱獲され、絶滅が心配されています。サイはどんな動物か、どうしたらサイを守ることができるか、一緒に考えます。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止

動K8

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

ゴリラってどんな動物?

お申込み方法は
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(アフリカの森)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	野生のゴリラが、どんな所に棲み、どんな暮らしをしているか知っていますか。また、生息頭数が減っていることは知っていますか。紙芝居形式で紹介しします。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止

動K9

自然共生

受講対象 園児(保護者)

形態 ガイド

お申込み方法は
P.57 をご覧ください**ホッキョクグマと氷のおはなし**

所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ホッキョクグマはヒグマと並ぶ陸上で最大の肉食獣で、北極などの氷におおわれた海をすみかにしています。ところが、ホッキョクグマは地球温暖化で困っています。地球の温度が上がることで、エサとなるアザラシを捕獲するときに大切な足場となる氷が溶けてしまうのです。私たちが少し努力することで、地球が変わり、動物たちを助けることができるかもしれません。
備考	小学校(低学年)も対応します。

動K10

自然共生

受講対象 園児(保護者)

形態 ガイド

お申込み方法は
P.57 をご覧ください**レッサーパンダってどんな動物?**

所要時間	30分
開催場所	東山動物園(レッサーパンダ舎付近)
募集人員/回	20~35名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	レッサーパンダの体の特徴、食べ物、行動の特徴を知っていますか?レッサーパンダのことをもっと知りましょう。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止